

# 【重点的な取組み】 世界水準の都市ブランドの確立

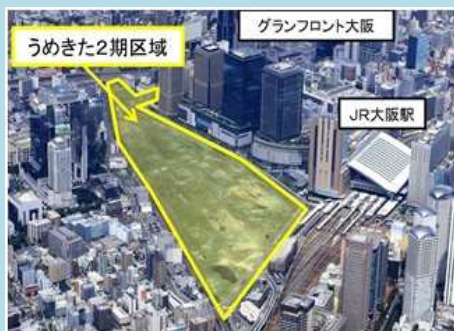
## 世界に誇れる都市空間の創造

ヒト・モノ・情報・投資を呼び込める**魅力を備えた都市空間の創造**をめざし、大阪の顔となるまちづくりなどに取り組む。また、民の力を活かすための日本版BID制度実現に向けた取組みを進める。**関西国際空港のアクセス改善も含めた機能強化**を図るとともに、**国際コンテナ戦略港湾阪神港の強化・利便性向上**をめざす。**リニア中央新幹線や北陸新幹線の早期開業**を促進し、広域的なネットワークによる連携の強化をめざす。**交通ネットワークの充実・強化**に向けた高速道路・鉄道網の整備を進めるとともに、高速道路のシームレスな料金体系の実現や、乗継改善などによる**公共交通の利便性向上**等に取り組む。

### 主な取組み例

うめきた2期や健都など新たなまちづくり  
 大阪都心部エリアの再生  
 日本版BID制度の実現  
 淀川左岸線延伸部の事業着手  
 なにわ筋線の事業化  
 大阪湾諸港の港湾管理の一元化による国際競争力強化 など

うめきた2期



出典：大阪府ホームページ

## 世界的な創造都市、国際エンターテインメント都市の確立

**都市魅力の発展・進化・発信**や、**観光客受入環境の充実**により、**観光拠点としての機能強化**を図るとともに、インバウンド客を関西のみならず国内各地へつなぐ「**観光**」ハブとしての機能を高める。関連法案の整備を前提としつつ、MICE機能など様々な機能を持つ**統合型リゾート(IR)**の立地を促進する。誰もが芸術文化を享受できるよう、その**魅力の創造・育成・発信**を進めるとともに、**地域の発展を支える芸術文化拠点を充実**。こうした文化基盤を背景に、集客イベントのインパクトも活かしながら、大阪・関西において**情報が生まれ、集まり、全国・世界へ発信する機能強化**を図る。

### 主な取組み例

「大阪都市魅力創造戦略2020」の推進  
 大阪観光局の日本版DMO化による機能強化  
 IR立地促進（法整備が前提）  
 規制緩和、既存ストックを活かした民間プロジェクトの誘導  
 (仮称)大阪新美術館の開館  
 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録 など

大阪におけるIRとは  
 [3つの目標、7つの視点]  
 (「大阪における統合型リゾート(IR)立地に向けて～基本コンセプト案～」)



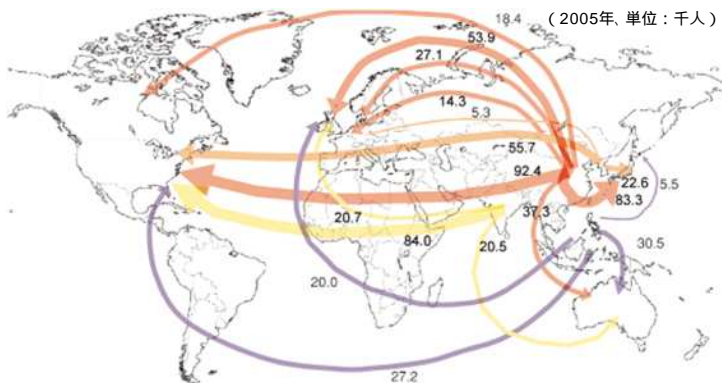
### (3) 人材力

世界では、高度人材及び留学生を中心に、ヒトの移動が急速に活発化しており「人材獲得競争」の様相を呈している中、多様な人材の育成や呼び込みが必要。

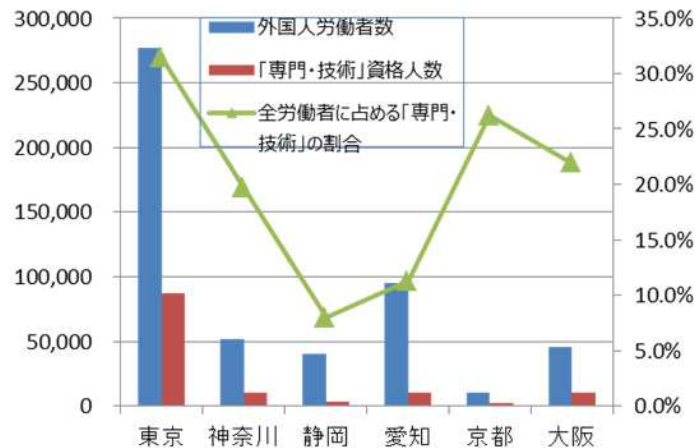


大阪の人材力の強化のため、大阪・関西に集積する大学（アカデミア）や研究機関の強みを活かしながら、多様な人材が活躍できるオープンでチャレンジングな環境づくりを進める。  
企業のCSRへの取組みや社会企業家・非営利セクターの活躍が世界的に活発化しつつある現状を好機ととらえ、営利・非営利問わず民間活動の促進に向けた取組みを進める。

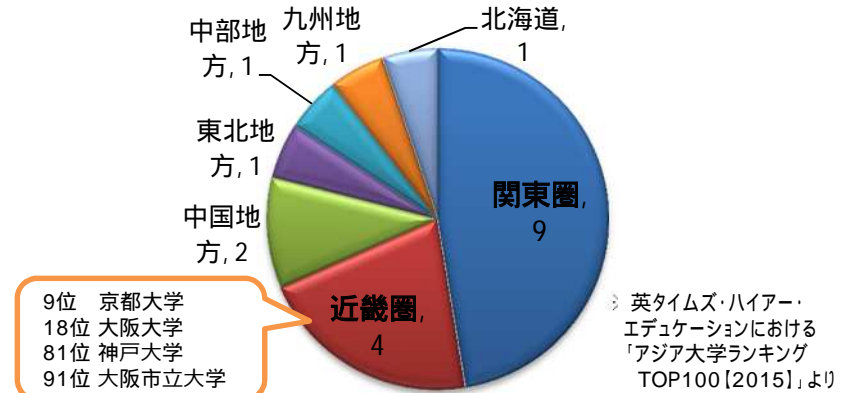
世界における留学生の流れ 出典：経済産業省「通商白書」2008年版



都道府県別外国人労働者数と「専門・技術分野の在留資格」 (2015年10月末現在) 出典：厚生労働省「外国人雇用状況の届出状況」



アジア大学ランキングTOP100掲載の日本の大学数



開業数の推移 (年度ベース) 出典：厚生労働省「雇用保険事業年報・月報」

	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)
全国計	91,300	91,235	93,701	99,017	101,151	109,202
東京	15,065	14,727	14,931	15,757	16,995	18,930
愛知	5,424	5,233	5,480	5,660	6,196	6,613
大阪	7,477	7,564	7,854	8,276	8,383	10,119

大阪における社会企業家・非営利セクターの活動事例

急病の子どもにも対応する病児保育事業の実施。 A社(NPO法人)  
 通信・定時制高校の学生に対し「社会関係資本の構築」と「成功体験の醸成」を提供する、授業や対話による支援プログラムの実施。 B社(NPO法人)  
 路上での雑誌販売による、ホームレスの方が働き収入を得る機会の提供。 C社(有限会社)  
 生活保護・ホームレス問題と放置自転車問題を一気に解決するシェアサイクルシステムの構築・運営。 D社(NPO法人)

# 【重点的な取組み】 内外から多様なプレイヤーが集い、活躍する場の創出

## 多様な人材が活躍できる オープンでチャレンジングな環境整備

内外から多様な人材を呼び込み、大阪での活躍を促進するために、**特区等を活用したビジネス環境の整備や創業など新たなチャレンジを支援する取組みや出会い・交流の場の創出**を積極的に進める。

知の拠点である大学や研究機関、経済界等とも連携し、**高度人材の育成や大阪での定着に努めるとともに、ダイバーシティの考え方に立ち、女性や海外高度人材など多様な人材が社会で活躍できる環境づくりに取組む。**

### 主な取組み例

- 特区を活用したビジネス環境の整備
- ベンチャー・イノベーションエコシステムの構築
- グローバル人材の育成や留学生などの外国人高度人材の活用
- 大学や経済界との連携による人材育成等
- 多言語相談機能の充実による外国人の安全安心の確保
- 女性やアクティブシニアなどの活躍の場の拡大 など



大阪府国際化戦略実行委員会  
「大阪留学プロモーション事業」  
(マレーシア留学プロモーションの様子)



大阪大学  
「GLOBAL UNIVERSITY世界適塾」構想  
(大阪大学HP)

## 民間活動促進の仕組みづくり

多様な人材の活躍を進めていくため、**民間が自由に活動できる土壌**が重要。大阪の「民都」としてのDNAを活かし、さらなる環境整備を進める。

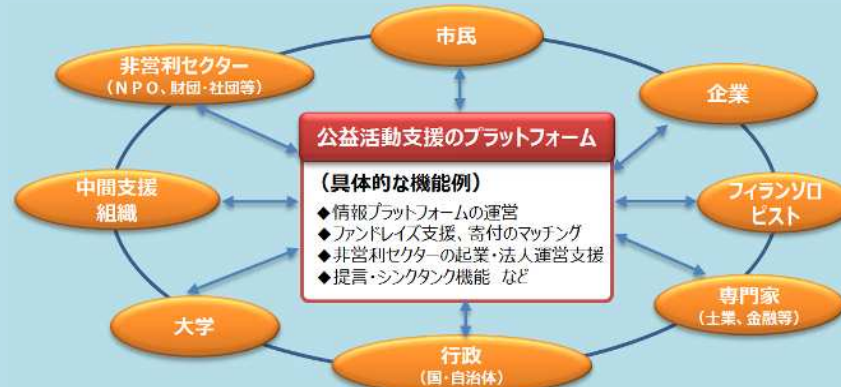
**規制改革等により民の活動を活発化**させるとともに、公と民が手を携え、社会課題の解決を図りながら、住民サービスの提供と経済活性化の実現をめざす**公民連携の強化**を図る。

将来の公益庁創設などの国制度に踏み込んだ改革を視野に、「フィランソロピーにおける**国際的な拠点都市**」をめざした取組みを進める。

### 主な取組み例

- フィランソロピーの促進、非営利セクターの活性化 (公益活動支援のプラットフォームの検討 など)
- 民間活動を促進するための規制改革
- 公民連携の強化 など

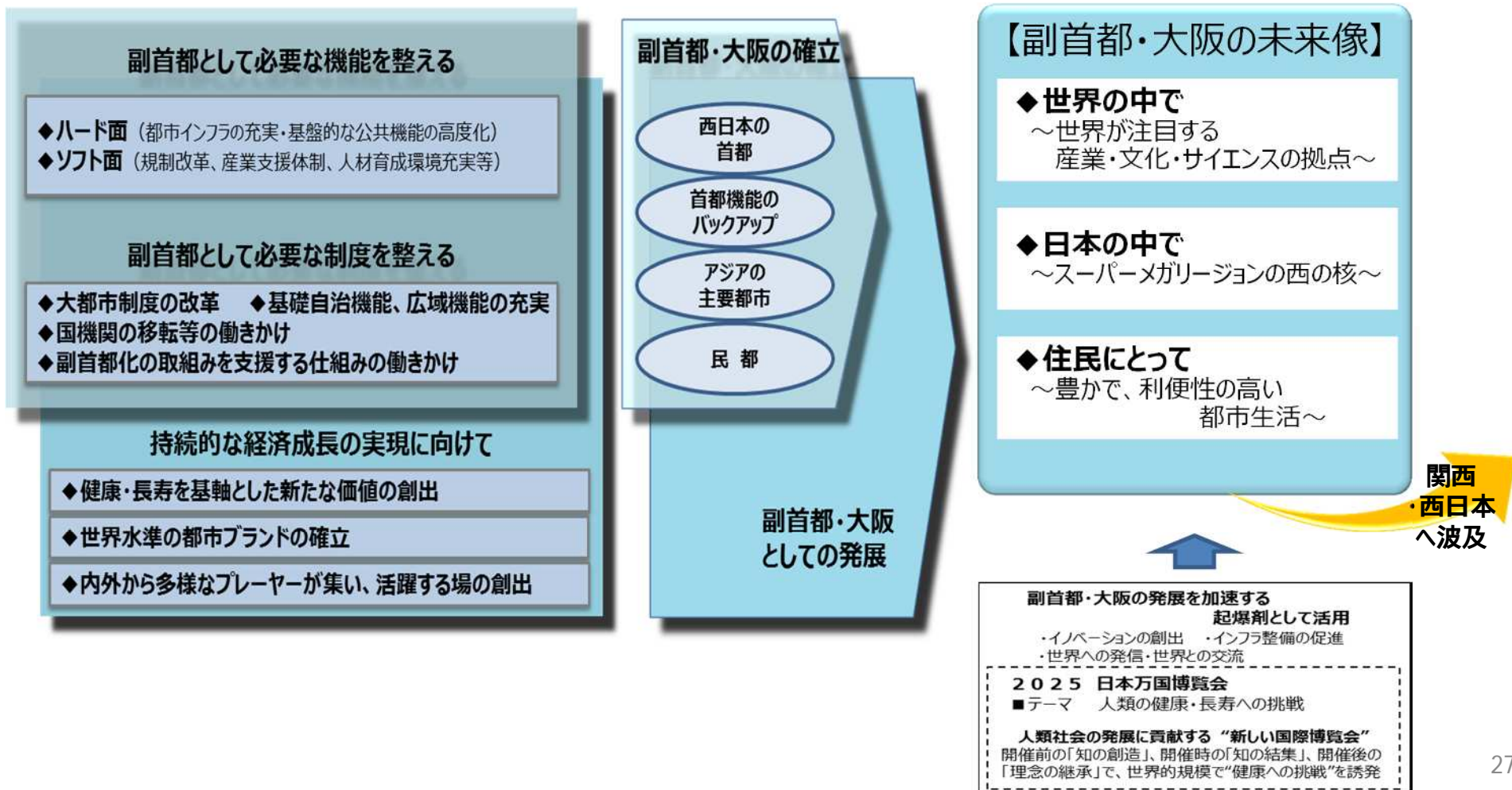
### 【公益活動支援のプラットフォームの検討イメージ】





# 第3章 その先にあるもの ～副首都として発展する未来の大阪～

「西日本の首都」「首都機能のバックアップ」「アジアの主要都市」「民都」の4つの役割を果たす副首都・大阪は、グローバル社会の中で、日本の成長、世界の課題解決に貢献しつつ、住民が豊かで、利便性の高い都市生活を実現。  
 現在誘致を進めている2025年の万博は、イノベーションと市民の参画を通じた社会の変容を世界に発信するまたとない機会となるものであり、副首都・大阪の発展を加速する起爆剤として活用する。



# 副首都・大阪の未来像



世界の中で

## 世界が注目する産業・文化・サイエンスの拠点

- 大阪・関西の産業、文化、サイエンスの幅広く厚みのあるポテンシャルが花開き、世界中から企業や人材を惹きつけるブランド力を発揮するとともに、健康・長寿分野のみならず、世界的な課題解決に寄与する課題解決最先端都市として、グローバルな都市間競争に打ち勝つ。

日本の中で

## スーパーメガリージョンの西の核

- リニア中央新幹線の大阪開業によって形成される世界最大のスーパーメガリージョンの中で、大阪を中心とする副首都圏は独自の経済、文化を発展させ、世界に向けたわが国の西の玄関として東京と並び立つ存在感を発揮する。

住民にとって

## 豊かで、利便性の高い都市生活

- 世界最先端のイノベーションの成果によって、健康長寿の実現をはじめとする社会の様々な課題解決を図る。また、持続的な経済成長を図るとともに、民のダイナミズムを活かして、その果実によって安全安心の確保、豊かで利便性の高い生活環境を実現する。

万博のレガシーを継承・発展させ、最先端のイノベーションと民の力の発揮で、日本・世界の未来を支え、けん引する副首都として大きく発展



# 参考 大阪の主な動き（構想段階等を含む）

<参考>  
 \* 淀川左岸線延伸部  
 （ミッシングリンク解消）  
 2017事業着手に向けて検討中  
 \* なにわ筋線（関空アクセス）  
 事業化判断に向けて検討中  
 \* 統合型リゾート（IR）  
 法制化の動向をふまえて対応



年号は年度表記  
 事業等の名称は仮称や通称のものもある  
 今後の予定は2016年9月時点の想定  
 各事業の取組状況等により変動があり得る



# 参考 圏域のイメージ (主な項目)



### 今後の検討について

年度内に予定している「中長期的な取組み方向」のとりまとめに向けて、今回の「中間整理案」で示した「機能面」「制度面」「経済成長面」のそれぞれについて、具体的な取組み方向を検討していく。



## 【用語解説】

初出ページ	用語	解説
6	バックアップ	支援や予備。災害等の際に、もともと役割を果たしているものが機能しなくなった場合に、代わりに役割を果たして機能を維持できるようにするための備え。
8	ワンストップセンター	関連する複数のサービスを一度にまとめて受けられる場所。
9	クラスター	集合体。集まり。ひとまとまり。ここでは産業の「集積」の意。
10	ライフサイエンス	生物体と生命現象を取り扱い、生物学・生化学・医学・心理学・生態学のほか社会科学なども含めて総合的に研究する学問。生命科学。
10	イノベーション	科学的発見や技術的発明を洞察力と融合し発展させ、新たな社会的価値や経済的価値を生み出す革新。
10	ゲートウェイ	玄関口、ネットワークの結節点。
10	新エネルギー	太陽光発電や風力発電などのように、地球温暖化の原因となる二酸化炭素（CO <sub>2</sub> ）の排出量が少なく、エネルギー源の多様化に貢献するエネルギーのこと。
11	NPO	民間非営利団体。政府や企業などではできない社会的な問題に、「非営利」で取り組む民間団体。「非営利」とは、利益があがっても構成員（社員など）に分配しないで、団体の活動目的を達成するための費用に充てること。
11	コンセッション	公共施設等の管理者が所有権を保有したまま、民間事業者等に事業運営や維持管理等にかかわる権利（公共施設等運営権）を長期間にわたって有償で付与すること。民間事業者等は、事業期間中に施設を管理運営することで利益を上げ、事業期間が終了すれば運営権を公共施設等の管理者に返還する。
11	ダイナミズム	内に秘めたエネルギー。力強さ。活力。
11	フィランソピー	社会貢献活動の総称。ここでは、社会課題解決に向けて行う、寄付や社会的投資等を通じた公益的活動をいう。
15	ミッシングリンク	高速道路等の未整備区間のことで、途中で整備が途切れている区間を指す。
16	PMDA関西支部	医薬品などの健康被害救済、承認審査、安全対策の3つの役割を一体として行う公的機関である独立行政法人医薬品医療機器総合機構（Pharmaceuticals and Medical Devices Agency）の関西支部。平成25年10月に開設され、開発初期段階の無料相談から徐々に相談機能を拡充し、医薬品の承認申請に必要な助言・指導を行っている。
17	国際バカロレア	国際バカロレア機構（本部ジュネーブ）が提供する国際的な教育プログラム。チャレンジに満ちた総合的な教育プログラムとして、世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、生徒に対し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身に付けさせるとともに、国際的に通用する大学入学資格（国際バカロレア資格）を与え、大学進学へのルートを確保することを目的として設置された。
17	プロモーション	宣伝活動全般。

初出 ページ	用語	解説
17	DMO	地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりの舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、明確なコンセプトに基づいた観光地域づくりを実現するための戦略を策定するとともに、戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人。国が平成27年11月に「日本版DMO」形成・確立に係る手引き・登録要領を公表し同年12月から候補法人の登録を開始。（DMO：Destination Management / Marketing Organization）
17	アーツカウンシル	国や地域の特性や文化政策の方針によって機能や形態は様々であるが、芸術文化に対する助成を機軸に、政府と一定の距離を保ちながら、文化政策を担う専門機関のこと。
20	インバウンド	入ってくる、内向きという意味の形容詞（inbound）。海外から日本へ来る観光客を指すことが多い。
21	AMED	国立研究開発法人日本医療研究開発機構（Japan Agency for Medical Research and Development）の略称。医療分野の研究開発における基礎から実用化までの一貫した研究開発の推進・成果の円滑な実用化及び医療分野の研究開発のための環境の整備を総合的かつ効果的に行うため、医療分野の研究開発及びその環境の整備の実施や助成等を行う機関。
22	人工知能（AI）	学習・推論・判断といった人間の知能のもつ機能を備えたコンピューターシステム。（AI：Artificial Intelligence）
22	IoT	「Internet of Things」の略。あらゆるモノがインターネットにつながること。
24	BID	「Business Improvement District」の略。都市の再生、地域の活性化に向けた事業を進めるため、地域の合意を基礎に設立される都市経営組織。負担金や公共空間等の活用により独自の財源を持つ。（1）組織運営、（2）プロモーション、（3）デザイン、（4）経済活性化を包括的に実施するルール・資金等を含んだ総合的の制度。
24	シームレス	途切れのない、継ぎ目のない。
24	MICE	Meeting（会議・研修・セミナー）、Incentive tour（報奨・招待旅行）、ConventionまたはConference（大会・学会・国際会議）、Exhibition（展示会）の頭文字をとった単語。
25	非営利セクター	ここでは、一定の課題解決能力を備えた非営利性を持つ公益的活動を行う団体を主眼に置く。
26	ダイバーシティ	多様な人材を積極的に活用しようという考え方。
26	エコシステム	生態系。ここでは、自然界の生態系のように複数の企業や人材、支援機関などが相互に関連し合いながら、その相互作用によってベンチャー企業やイノベーションが次々生み出されていく環境の意。
26	アクティブシニア	年齢に関係なく仕事や趣味に非常に意欲的で、社会に対してもアクティブに行動するシニアのこと。
26	プラットフォーム	基盤、土台。ここでは、さまざまな関係者が情報などを持ち寄り、共有・交流・連携するための場の意。
27	スーパーメガージョン	リニア中央新幹線により、三大都市圏がそれぞれの特徴を發揮しつつ一体化することで形成される世界最大の巨大都市圏。
28	レガシー	遺産、受け継いだもの。万博やオリンピック・パラリンピック等の国際イベントにおいては、開催時だけでなく、その後の発展につながるような「レガシー（遺産）」の重要性が指摘されている。